

## 女性にとってもやさしい会社です。

### ■職場はどんな雰囲気ですか？

先輩が作業内容をよく見ていてくれて、「印刷がきれいにあがるようになったね。」と褒めてもらえるので頑張ろうという気持ちになります。また細かなこともアドバイスをしていただくので、学ぶことが楽しくやりがいを感じる職場です。

### ■印刷現場の仕事は大変ですか？

印刷業は重労働なイメージがありますが、軽労働に業務の見直しがされていて、女性が作業しやすくなっています。オペレーター作業の現場は手順がわかりやすくマニュアル化されているため、とても働きやすいです。



機器を扱う  
オペレーターの  
8割が女性です！

藤井 彩可  
大阪工場 印刷オペレーター | 2012年入社

## WOMEN SUPPORT

女性の働きやすい職場づくりに  
取り組んでいます。



【特集／大青協】

KICK OFF CONVENTION 2017

# ”笑い“でビジネスが 明日から変わる！

【がんばりMASSEI】

(株)ウイズプリンティング

共に存在し、互いの力を融合することで  
さらなるチカラを創造する

【New Face がっちりPRRー】

(株)オンデオマ

Webを使った印刷システムの開発により  
さらなるイノベーションで進化し続ける

ホームページ随時更新中!

# 経営合理化委員会「合理化技術セミナー」 未来の常識が、今ここにある

講師:アイマー・プランニング株式会社 代表取締役社長 知識 三富氏  
開催:1月23日(月) 18:15~ 大阪産業創造館



会場風景

寒さも厳しい1月23日(月)の夕刻、大阪産業創造館に100名を超える印刷関係者が集まった。当初の予定人数を大幅に超えたため、急遽会場を変更して開催日を迎えた「合理化技術セミナー」である。会場は経営者だけでなく、印刷機の機長、印刷担当者、印刷営業、印刷機を持たない会社の代表者など、様々な職種に参加者が埋め尽くされた。定刻の18時15分、司会の原田委員の開会宣言後、経営合理化委員会溝口リーダーが挨拶。その後、講師の知識三富氏(アイマー・プランニング株式会社代表取締役社長)が登場した。

アイマー・プランニング株式会社は「印刷機を徹底的に数値管理することで、設備の新規導入や更新ではなく設備の延命を図り、同時に生産効率の改善、インキや用紙を効率的に削減すること」を提案する京都に拠点を置く会社である。印刷メーカー、インキメーカーの技術者として試行錯誤を重ねた知識社長は「匠の技や熟練ベテランの勘や経験がなくても印刷品質を保てる仕組み運用の確立ができる」と冒頭に話した。

現状、製造部門は作業者のスキルに大きく依存しており、作業者は日々の生産に追われ印刷機のケアが十分にできていないために突発的な



講師の知識社長



石川委員長



溝口リーダー

故障が頻発したり、職場環境が過酷でオペレーターが定着せず辞めてしまい、技術継承ができない場合が多い。

表面化しない隠れた問題を把握するために、印刷機全体を数値評価すること、オフセット印刷の原理原則に従いその印刷環境条件を総合評価すること、印刷・付帯設備との連動や設定値が印刷条件・品質等に

マッチしているか検証することを提唱した。

まず専用機材で版面温度、インキ壺ロール温度、給水水舟温度、給水ゴム硬度を計り数値化する。そして稼働時と停止時での印刷ユニット温度と湿度を数値化、その他あらゆる視点から検証し印刷機と周辺環境を総合評価し、「見えない問題を見える化」する。

知識社長はロール圧バランスと地汚れの関係やそのメカニズム、乳化現象、CTPとDGの相関関係、油性・UV印刷物のカラーマッチングなどを説明した。

白インキを使用した簡単な診断方法は目からウロコ。知識社長は印刷機の心臓部ともいえるインキ量の制御システム、アイマー・プランニングの「J-COLORシステム」を紹介し、濃度安定、刷り出し安定、無人色調整を可能とすることを説明した。国内メタル印刷シェア80%、総販売実績500台以上、世界15カ国以上での販売実績がその信用性を証明している。

映像やグラフ、まさに見えないものを数値化・見える化するがらの90分間。セミナー後は、経営合理化委員会石川委員長が挨拶し締めくくった。非常に盛り上がりがあった、内容の濃いセミナーであった。次回もご期待!

(報告)経営合理化委員会 小橋亮介

## ◆受講者アンケート集計(回答者79名)

### ① 今回のセミナー全般について

- 有益 [23]
- やや有益 [41]
- 普通 [14]
- ややもの足りない [0]
- もの足りない [1]

### ② 内容は理解できましたか?

- 理解できた [22]
- やや理解できた [34]
- 普通 [19]
- やや分かりにくい [3]
- 分かりにくい [0]

### ③ セミナーの時間について

- 長い [2]
- やや長い [18]
- ちょうど良い [49]
- やや短い [8]
- 短い [2]

### ④ アイマー・プランニング(株)のPCシステムについてもっと詳しく知りたいですか?

- もっと詳しく知りたい [9]
- もう少しだけ知りたい [28]
- どちらでもよい [31]
- あまり必要ない [6]
- 必要ない [3]

### ⑤ 今回受講して気づいたこと、身についたことなど

● ロールストロークの改善が参考になりました。メンテナンスの重要性。印刷機の生産性向上の努力が分かった。その点たいへん有益でした。印刷の機構が良く理解できた。PCシステムがオペレータを強力に支援するシステムであること。印刷トラブルのメカニズム。水廻りの左右の温度差によるトラブルの可能性。印刷不良などが起こる過程や改善方法を知

## ① [1]内は回答者数

ることができてよかった。印刷の仕組みとPCの必要性と販促。

● 現場の印刷機長をセミナーに参加させればよかったと思います。また、同じようなセミナーをやりたい。

● 会社で実施できる部分を検討していきたいと思った。

● 印刷の基本です。すべてを良くしないと良いものは作れない。メンテナンスを数値化し、見える化することによってスキルレスにつながることを学んだ。

● ロール調節、適性温度を意識しなければならぬことを痛感させられた。環境とメンテナンスの大切さの再認識。インキと水のバランス。生産効率を上げる。安定させるために必要な環境とメンテナンス。分割ローラ、白インキで検証できることを学んだ。

### ⑥ 今回の内容にもっと少くともう少し良かったのは?

● 費用対効果の数字を出して欲しい。前置きの時間が長く本題に時間が取れていなかった。最後に少し分かりづらかった。もう少し、簡潔にしていたら。機械の動きをもっと少し見たい。時間をもう少し早い時間から始めて欲しい。

● i-PCシステムの説明にもう少し時間をとって欲しい。はっきりとは言えない内容も記述して欲しい。

● ローラの状態を最適に保つための具体的な対策を教えてください。

### ⑦ 今後のセミナーに対しての意見・ご希望

● 印刷の未来がどう変わるか、1つの活用。社長自らの講義恐れ入ります。もう一歩突っ込んだところをお願いします。実機を使用したセミナー。紙業界なので理解できなかったが、印刷現場の苦労に触れた感じがして有益であった。有益なセミナーがあれば紹介をいただければ、ぜひ参加したいと思う。